

# 平成30年度名古屋大学大学院教育発達科学研究科 科目等履修生延長出願要項

本研究科の科目等履修生のうち、在籍期間の延長を希望する者について、選考の上、科目等履修生の在学期間延長を許可する。

## 1. 延長可能期間

1年以内（秋学期の申請は半年）。ただし、入学から通算2年の範囲に限る。

## 2. 履修できる科目

- (1) 本研究科の授業科目に限る。
- (2) 本研究科の専任教員が担当する授業科目とする。（実験、実習科目は除く）

## 3. 出願手続

希望者は、履修しようとする授業科目担当教員の内諾を得たうえ、出願期日までに出願書類を提出すること。

## 4. 出願書類等

- (1) 科目等履修生延長願（所定の用紙）（様式1）
- (2) 出願理由書（所定の用紙）（様式2）
- (3) 返信用封筒（角2封筒、120円分の切手を貼付し、住所及び氏名を記入したもの）

## 5. 出願期間

- ・春学期から延長を希望する者  
平成30年2月28日（水）、3月1日（木）9:00～12:00、13:00～16:00
- ・秋学期から延長を希望する者  
平成30年8月28日（火）、8月29日（水）9:00～12:00、13:00～16:00  
〔注意〕郵送の場合には出願期間内に必着するよう提出すること。

## 6. 履修可能単位数

各学期5単位以内（通年10単位以内）

## 7. 選考方法

書類により選考を行う。必要ある場合には面接を行う。

## 8. 出願書類等の提出先

名古屋大学文系教務課（教育担当）に提出のこと。

## 9. 延長許可

延長の許可又は不許可は決定次第、本人あて通知する。

## 10. 延長に要する経費

授業料 1単位につき14,800円（合計単位数分の金額を、春学期に入学する者は4月1日から4月末日までに、秋学期に入学する者は10月1日から10月末日までに納入）

\*ただし、在学中に授業料の金額が改定された場合は、改訂時から新たな金額が適用される。

## 11. 注意事項

- (1) 出願後、提出書類は返付しない。
- (2) 納入済みの授業料は返付しない。

## 12. その他（障害のある者等の出願）

障害等があつて、選考にあたり面接を行う場合、試験場での特別な配慮を必要とする者にあつては、出願期限までに、以下三点を文系教務課（教育担当）まで提出すること。

- (1) 受験上の配慮申請書(障害の状況、受験上配慮を希望する事項とその理由等を記載したもの)  
(様式随意、A4サイズ)
- (2) 障害等の状況が記載された医師の診断書または障害者手帳の写し
- (3) 障害等の状況を知っている第三者の添え書(専門家や出身学校関係者などの所見や意見書)。  
なお、必要に応じて、適宜それ以外の書類を添付しても差し支えない。

また、試験に関して相談の希望がある者は、出願期限までに文系教務課（教育担当）まで問い合わせること。

入学後の修学に関して相談の希望がある者は、文系教務課（教育担当）及び障害者支援室にて随時受け付けているので、問い合わせること。

### 【障害者支援室】

電話 052-747-6963

Email [nudso@adm.nagoya-u.ac.jp](mailto:nudso@adm.nagoya-u.ac.jp)

〒464-8601 名古屋市千種区不老町  
名古屋大学文系教務課（教育担当）  
TEL (052) 789-2606(直通)  
Email [educa@adm.nagoya-u.ac.jp](mailto:educa@adm.nagoya-u.ac.jp)

様式1

平成30年度 名古屋大学大学院教育発達科学研究科  
科目等履修生延長願

平成 年 月 日

教育発達科学研究科長 殿

ツガナ  
氏名 \_\_\_\_\_ 印

生年月日 西暦 年 月 日

TEL : \_\_\_\_\_

E-mail : \_\_\_\_\_

貴研究科に科目等履修生として在学期間を延長し、下記科目を履修したいので、ご許可くださるよう必要書類を添えてお願いします。

記

履修科目

期間(学期)	科目名	単位数	担当教員氏名	認印
春・秋				
春・秋				
春・秋				
春・秋				
春・秋				
合計			科目	単位

